

夏休みに取り組もう!

ていたんコンテスト

夏休みに省エネに取り組もう!

北九州市では、夏休みの間、家庭での省エネの取り組みのコンテストを行っています。

暑い夏ですが、さまざまな工夫をこらして、なるべくエネルギーを使わない「省エネ」生活に挑戦してみましょう!!

応募してくれた人には、「いたんポイント抽選会」に参加できる特典があります。

さらに、優秀な人は表彰します。

詳しくは、ホームページをクリック!

[いたんコンテスト](#)

応募できる人 北九州市内の小学生

対象期間 夏休み期間中

応募方法 省エネチェックシートを小学校に提出

お問い合わせ 北九州市環境局温暖化対策課 TEL.093-582-2286

ドコエコツアー2018

～北九州市の環境を体験しよう!～

地球の道、山田緑地、北九州市環境ミュージアムでの体験学習を通して、自然と触れ合うことの楽しさや大切さを学ぶと同時に、深刻化する環境問題を理解し、自分にできることは何かを考えるツアーです。

夏休みは、みんなで楽しく、一緒に環境について学びましょう!!

日 時 平成30年8月26日(日) 10:00~17:00

定 員 先着45名

対 象 小学生以上(保護者同伴)

参 加 費 無料

備 考 昼食持参、野外活動が中心になるため、日差し対策と水分の用意をお願いします。

集合/解散 北九州市環境ミュージアム

申し込み お電話にて7月17日(火)より受付開始

お問い合わせ TEL.093-663-6751(環境ミュージアム内)

想像力で、地球46億年の歴史を歩く。

北九州 地球の道

「北九州 地球の道」は、46億年という地球の歴史を、ガイドの解説を聞き、歩きながら体験する、環境ミュージアムの環境学習プログラムです。

「地球の道」は脚本家・倉本聰さんが
監修した環境学習プログラムです。
詳しくは [北九州 地球の道](#) 検索

料 金 大人500円 高校生以下250円
*市内の小学校・中学校・高校の社会見学などで
体験は無料

対 象 小学校中学年以上

時 間 90分(要望に応じて短縮可能)

受 付 要予約 TEL.093-663-6751(当日の3日前まで)
*ただし、毎週日曜日10:30~、13:30~は予約不要
(各回先着20名。開始時間の20分前までに環境
ミュージアムライブラリにて申し込み)



北九州市 環境ミュージアム

KITAKYUSHU ENVIRONMENT MUSEUM

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日(祝日・休日の場合は翌日)

年末年始

入場料 無料

お問い合わせ 〒805-0071 北九州市八幡東区東田2-2-6
TEL.093-663-6751

ここから
公害克服の歴史をはじめ、身のまわりのエコ
や企業の取組などを、クイズやゲームをしながら、
わかりやすく楽しく学べる施設です。

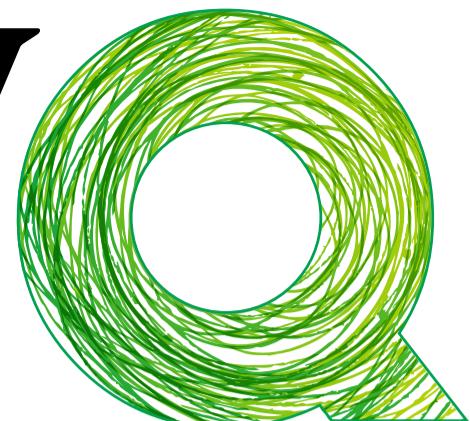


公害克服の歴史を学ぶ



環境を楽しく学ぶための情報誌 [ドコエコ! キタキュー]

ドコエコ!



ドコへ行こう? エコはドコ? ドコがエコ?



だいちょう きん
大腸菌も住めない
死の海「洞海湾」



よみがえった「洞海湾」

ドコエコ!
ホームページ

環境学習コンシェルジュのお問合せ

環境学習施設をはじめ、体験プログラム、
イベント情報、エコツアーガイドブックや
このドコエコ! キタキューなど、充実の内容♪週
末のお出かけにも大活躍! レッツクリック!

環境学習コンシェルジュの
お問合せ

しせつしょかい
施設紹介、エコツアーや
社会見学、自由研究など、環境
学習のことなら何でもお気軽
にご相談を! ステキな環境学習
になるようお手伝いします♪

TEL
093-663-6755
(環境ミュージアム内)E-MAIL
docoeco@eco-museum.com

ホームページやFacebook、
Twitterで情報を配信しています。 カタカナで
ドコエコ を検索!

環境を楽しく学ぶ
ための情報誌
「ドコエコ! キタキュー」

今回のテーマは、

「北九州市環境ヒストリー」

公害の街から現在の住みよい街
になるまでのプロセスと、
未来都市への取組を
中面で分かりやすく解説!



Vol.4

[発行]
北九州市 環境局
総務政策部 環境学習課

55th Anniversary

GO! GO!
Kita Q

北九州市

北九州市政
55周年

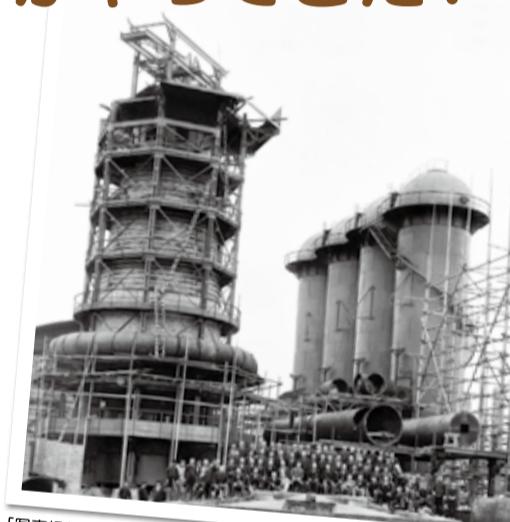
環境ヒストリー

公害の街からSDGs未来都市へ ~北九州市環境ヒストリー~

私たちのまち、北九州の歴史をもっと知ろう

① 北九州に製鉄所がやってきた!

豊かな石炭産出量や、九州と本州を結ぶ陸海交通の中心として、古くから栄えた北九州。明治34年(1901年)には、鉄道や港湾が整備され、八幡の地に官営八幡製鉄所が誕生しました。以来、製鉄所を中心とした工業地帯が形成され、北九州はますます活気づきました。そして、官営八幡製鉄所を中心とした工業地帯は、日本の高度経済成長にも大きく貢献しました。



[写真提供:新日鐵住金八幡製鐵所]

おすすめスポット

官営八幡製鉄所
旧本事務所
眺望スペース

旧本事務所の外観を特設の眺望スペースから見学できます。

開場時間 9:30~17:00(入場は16:30まで)
定休日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
入場料 無料
アクセス JR鹿児島本線ス派スワールド駅から徒歩10分
お問合せ TEL.093-582-2922(北九州市企画調整局世界遺産課)

VR体験実施中!!
※13歳未満は保護者の同意が必要です。
※雨天時は視聴できません。

② 汚れていく北九州

工業の発展とともに汚れしていく空と海。八幡製鉄所が出来てから、美しかった洞海湾周辺には多くの工場が立ち並び、そこから流れ出る排水で海は汚れ、魚も住めない「死の海」と言われるほどに深刻化しました。

昭和31年、工業団地の真ん中に開校した城山小学校では、ばいじんが容赦なく教室を襲い、多くの子どもがぜんそくなどに苦しめられました。



③ 立ち上がったのは「お母さん」

子どもたちのぜんそく、掃除をしてすぐに汚れる家…。健康や生活面での問題から、最初に公害を強く意識するようになったのはお母さんたちでした。そして、昭和25年、家族の健康を守るために地元婦人会が立ち上りました。お母さんたちは勉強会を行ったり、大気汚染と病気の関係を調べるなど、積極的に活動しました。これをきっかけに公害克服の意識が高まり、公害を無くすためのルールが決まっていったのです。

Topics

青空がほしい

「青空がほしい」は、戸畠区婦人会協議会が自主制作し、公害をなくそうと訴えた約30分の8ミリ映画です。全国で大きな話題となり、公害克服のきっかけとなりました。

約30分の映像と約4分の概要版を環境ミュージアムで見ることができます。



七色の煙は市民の誇り?!

北九州の空を覆った色とりどりの煙。酸化鉄が混じった赤い煙や、石炭の黒い煙がもくもくと空を覆い、その独特の色合いから「七色の煙」と呼ばれていました。

工業の発展とともに、街に活があふれていたため、「七色の煙」は市民の誇りでした。しかし、この煙が市民の生活に深刻な被害を与えたのです。



④ 市民、企業、行政が協力し、公害克服へ

市民と企業、行政が一体となって取り組んだことにより、ついに北九州市は、青い空と海を取り戻しました。そして、平成23年には、「環境未来都市」に選定されました。また、再生可能エネルギーの導入にも力を入れており、風力発電は政令市で第1位、太陽光発電は第2位の導入量となっています。さらに、公害を克服する中で得られた技術や経験を生かして、165カ国9,083人の研修生を受け入れるなど、「環境国際協力」や持続可能な社会を担う「次世代の育成」に積極的に取り組んでいます。



⑤ 未来を守る17の目標 それはSDGs(持続可能な開発目標)

SUSTAINABLE GOALS 世界を変えるための17の目標



未来を守る17の目標
それはSDGs(持続可能な開発目標)

公害の他にも、地球温暖化、貧困など、世界には様々な問題があります。私たちはこのまま地球に住み続けられるのでしょうか?

このような問題を解決するために、2015年の国連総会で「2030年までに世界中のみんなが取り組む17の目標(SDGs)」が、全会一致で採択されました。

※SDGs(えすでいーじーす): Sustainable Development Goalsの頭文字

Topics

SDGs未来都市に選定されました!

SDGs達成に向けた取組は、まだ始まったばかりです。そのため、国はSDGsの取組のお手本となる「SDGs未来都市」を全国から募集しました。

私たちのまち北九州市は「SDGs未来都市」(全29自治体)に選ばれただけでなく、の中でも特に優れた取組を提案した自治体として「自治体SDGsモデル事業」(全10事業)にも選ばれています。

「SDGs未来都市」として、環境に優しいエネルギーの推進や、安心で災害に強いまちづくり、誰もが活躍できる社会の実現など、未来を守る取組を進めています。



ESDとは

大切なのは、一人ひとりの行動

17の目標(SDGs)を達成するには、一人ひとりが学び、考え、行動することが大切です。(このことをESDと言います。)電気をこまめに消す、食べ物を残さないなど、毎日の生活の中で出来ることはたくさんあります。まずは自分に何ができるかを考え、行動してみましょう!

※ESD(いーえすでいー): Education for Sustainable Developmentの頭文字

それが次の人に
届いて、考えながら
暮らす習慣

次のことを
考ながら
暮らしています

親(今の人)
子(今の人)
孫(未来の人)